

湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業

PFI事業の流れ [Part1]

■ PFI (Private Finance Initiative) とは

公共事業を実施するための手法の一つです。民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法です。

- 民間の資金と経営能力・技術力(ノウハウ)を活用できる。
- 公共施設の設計、建設、維持管理・運営を一括発注する。
- 公共団体が発注者となり、民間事業者が公共事業として実施する。
- 民営化とは異なる。

導入目的



安くて優れた品質の公共サービスの提供を実現

▶ 導入による効果

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民に対して、安くて質の良い公共サービスが提供できる ・ 公共サービスの提供における行政の関わり方が改善できる ・ 民間の事業機会を新たに創り、経済の活性化に貢献できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政がこれまで以上に民間の業務状況を把握して管理や指導をしなければならない ・ 事前の手続きに要する業務が増え、時間も必要となる

■ PFI方式と従来方式・DBO方式の違い

公共施設の整備、維持管理、運営にかかる事業方式としては、「従来方式の(公設公営)」、「DBO方式の(公設民営)」、「PFI方式の(民設民営)」に分類されます。

項目	従来方式 (公設公営)	DBO方式 (公設民営)	PFI方式 (民設民営)
基本設計	公共	公共	公共
実施設計	公共	民間	民間
施工監理	公共	公共	民間
支払い	一括払い	一括払い	平準化
運営	公共	民間	民間
監視機能	—	公共	民間(金融機関)

- ▶ 特徴
- **従来方式** : 公共が自ら資金調達のうち、設計・建設は公共が民間事業者に一括発注し、施設運営などのすべてを行う方式です。
 - **DBO方式** : 公共が自ら資金調達し、設計・建設、維持管理及び運営を公共が民間事業者へ請負・委託で一括発注する方式です。
 - **PFI方式** : 民間事業者が自ら資金調達のうち設計・建設し、施設完成直後に公共(**BTO**)に所有権を移転し民間事業者が維持管理・運営を行う方式です。

▶ 総合評価 「PFI方式の起債適用BTO方式」を採用

- ① 民間資金の活用(融資)による金融機関の監視機能が働き、安定した運営が期待できる。
- ② 事業費試算により、PFI方式が最もVFMが大きくコスト削減が期待できる。
- ③ 民間事業者の事業参画が複数期待でき、活発な競争環境となる。
- ④ 民間事業者のノウハウを活かした新一般廃棄物処理施設の整備及び運営となり、市民サービスの向上が期待できる。